



人権週間（12/4～12/10）

毎日寒暖差だけでなく1日の内での寒暖差もあり体調管理が難しいと感じていますが、本校では、インフルエンザの罹患者も減少し、子供たちの元気な声と笑顔が校内に溢れています。いよいよ最後のまとめに向かって「ラストスパート」といったところです。

さて、今から77年前（昭和23年）の12月10日、国際連合の総会において、全ての人民と全ての国が達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。本年も、法務省では「『誰か』のこと　じゃない」を啓発重点目標に掲げ、12月4日から12月10日までの1週間を「人権週間」としています。

人はみな、顔や考え方方が違います。また、年齢も性別も生まれた国も違います。関わり合う中で、思いやったり折り合いをつけたりする経験を重ねていきます。そうすることが、互いの違いを認め合い、自分のことも人のことも大切にする気持ちを育んでいくことにつながっていきます。

本校においても、毎月、生活アンケートを行い、子供たち一人一人の思いを尋ねています。また、毎年、特にこの期間は人権に関する学習を継続して行っています。いじめや他者との違いをテーマに考えを出し合ったり、読み聞かせや動画の視聴をしたりしています。そういった活動を通して、いじめや差別をなくすための行動について改めて考えます。

これからも、教職員一同、子供たちが温かい言葉で包まれるように見守っていきます。

なかよししゅうかい



11月20日から12月19日までの人権月間の中で、12月4日から10日までは、「人権週間」です。小ヶ倉小学校では、当初の予定（12/3）を延期し、本日『なかよし集会』を行い、「人権」について考えました。

それまでに各学級で、それに応じた「人権学習」を行い、以下のようなプログラムで進めていきました。



集会は、運営委員会の進行で行われました。1・4年生のステージの飾り、2年生がプログラム、生活委員会は「みんなが仲良くなるために」という目的で、楽しい全校ゲームを計画し、3年生は全校合唱の歌詞を担当するなど、みんなの力で創り上げたものになりました。

また、教頭の講話では、一人一人がもっている優しさを大切にしようということで、「やさしさプロジェクト」と銘打ち、相手を理解することと少しの我慢の大切さを伝えました。「自分とは違う相手を許し、よさを認め合うことの素晴らしさや大切さ」「我慢することは、優しさ修行中」ということを考えることができました。

自分を大切にできない子供に他者を大切にすることはできません。子供たちの人権意識の涵養には、子供たち自身に日々の生活の中で自己肯定感や自尊感情を培わせていくことが必要です。人権感覚は、違いを認め合い、異なる価値観の他者と交流し合うことで育っています。学校教育の領分においては、引き続き、より意識して指導を継続していきます。



1月の主な行事（予定）

日	曜	学校行事（予定）	日	曜	学校行事（予定）
1	木	元旦	19	月	委員会活動
2	金	年始休日（～3日）	20	火	児童集会（給食）
8	木	始業式	21	水	なわとび集会
9	金	木曜日課	26	水	読書月間スタート（～2/13）
12	月	成人の日			クラブ活動
13	火	にこにこタイム			6年生 制服採寸
15	木	下校パトロール	29	木	6年生 親子レクリエーション
16	金	避難訓練	30	金	4年生 社会科見学

来月は、上のような予定になっています。あくまでも予定ですが、参考にされてください（変更がある場合は、できるだけ早急にお知らせいたします。）。

その中で、次の点について御確認ください。

- ① 8日の始業式：児童の下校時刻：11：30頃（全学年）
- ② 9日の木曜日課：児童の下校時刻：13：40頃（全学年）
- ③ 30日の4年生社会科見学：4年生は、校外学習のため弁当持参です。（当初12月4日の予定から延期していたものです。）他の学年は給食あります



年末年始（12月29日～1月3日）までは、学校は閉校します。職員の出勤もありませんので、緊急連絡の場合は「小ヶ倉小学校のくらし」に記載しているメール（Gメール）にてお知らせください。

情報交換会



今月の3日（水）に、小ヶ倉小学校区の民生委員さん、主任児童委員さんとの情報交換会を行いました。この会は、学校の教育方針や子供たちの様子を伝えたり、日頃から地域で子供たちを見守っていただいている皆様からの御意見や御感想を聞かせていただいたりするためのものです。

地域で見かける「子供たちのよさ」として、次のような点を教えていただきました。

- ① 全体の人数が少なくなつて寂しいが、縦のつながりを感じる（下校パト時など、上級生が下級生にやさしく指導している。）。
- ② 挨拶をきちんと返してくれる子供が多い（自分からできる子供も増えてきている。）。
- ③ 公園の使い方がきちんとできる（トイレの使い方やごみの片付けをしっかりしている。）。
- ④ 帰宅時刻を守っている子供が多い。など
(主な御意見)

温かく見守っていただく方がいるからこそ、校外においても子供たちが安心して生活できることをあらためて感じました。

その他、以下のことも話題になりました。

- ① 保護者も含め、大人が子供たちのために「何かやってみたい」という思いを強くもってほしい。
- ② 「子供は親の姿を見て育つ」大人が手本になる行動をする。
- ③ 「地域で育てる」という意味でも、何かあればその場で指導できる大人の大切さ。
- ④ あれこれ手を掛けることが、子供にとって本当に大切なことか、それが優しさなのかを吟味し、厳しさの中にある愛情をもって、子供の将来を考えた接し方が大切になる。

情報交換の前は、校内で子供たちの学びの姿を御覧いただきました。グループで学び合っている様子、PCを使った学習に、時代の変化を感じられたものの、落ち着いて学習する姿を褒めていただきました。今後とも御支援と御協力をよろしくお願ひいたします。



工事のお知らせ

先日totoruでもお知らせしていましたが、警察官舎に行く所の階段補修工事が本日から始まっています。

- ①工事の時間帯は、朝9：00～17：00です。②およそ2週間の工事で、通常の通行ができるようにしながら、工事をということです。下校時間が工事と重なりますが、安全に通行できます。御心配をおかけしますが、御理解と御協力よろしくお願いします。